

## 今、教育委員は！

平成 27 年4月  
教育委員長 黒岩 肇

### 【学びを充実させる年に】

念願であった佐久平浅間小学校が開校して、市内24小中学校では、希望に燃えた新入生を迎え、平成27年度が出発をしました。新しく11名の校長先生、8名の教頭先生、また多くの新しい先生方を迎えて、気持ちを新たに、「夢や希望に輝き、ともに生きる子ども」の実現に向けて、全ての子どもたちが「前のめりに学ぶ」姿を希求し、「学習力」の向上に努めてまいりたいと考えております。そのためには、何といても、学習の主体者である子どもたちにとって、学校が楽しい学びの場となるようにしていくことです。学校はもちろんのこと、保護者や地域の皆さん方にご協力いただき、子どもの教育を進めてまいります。

一方、全市民を対象とした社会教育では、今学期中に、中央公民館機能を備えた総練センターが開設の運びとなります。7地区館はもちろん、240を越す地域公民館との連携を図りつつ、自ら活動し学ぶことの喜びが共有できるようにしてまいりたいと思います。

佐久市教育委員会が従来からすすめてまいりました、市民一人ひとりの個性の伸長を図るために「自分の花を咲かせよう」と、コスモスプラン「読むこと」「書くこと」「行うこと」の実践を、一層充実するように取り組んでまいります。

本年度は、合併10周年を迎える節目の年でもあります。教育委員会といたしましては、全市民の学びを一層充実させていく節目の年と考え、取り組んでまいります。



〈佐久平浅間小学校開校式〉

### 【教育委員会の動き】

#### 1 佐久平浅間小学校が開校いたしました

岩村田小学校の老朽化と過大規模解消のために、長野県内21年振りとなる分離新設校として、佐久平浅間小学校が4月9日に開校いたしました。開校式では、佐久に縁の深い山川啓介先生の作詞で、タケカワユキヒデ先生が作曲された校歌を、タケカワ先生の指揮で2年生から6年生までの全児童が披露しました。続いて行われた入学式では、第一期の新入生を全校で迎え、学校がスタートいたしました。

岩村田小学校の142年の歴史を共に引き継ぎながら、佐久市学校教育の更なる発展に繋がっていくことを期待しております。



〈作詞者と作曲者への花束贈呈〉

## **2 今年も盛大に開催されました**

佐久市、佐久市教育委員会主催の第48回競歩大会が、4月25日(土)26日(日)の両日に渡って開催されました。市内はもちろん、県内外から12歳の中学生から、70歳を超えた高齢の方までたくさん参加され、25日、夜、蕪崎市を出発しました。途中、夜中に県境の野辺山高原を通過しました。過去に雪に降られて難渋したこともありますが、当日は晴れて気持ちよく歩くことが出来たようです。

全ての参加者にお礼を申し上げるとともに、元気にゴールされた皆さん、おめでとうございます。

来年もご参加くださいますよう、お待ちしております。

## **3 高齢になっても学ぶ意欲は衰えません**

佐久市高齢者大学と大学院が、今年も開催されます。今年の参加者は、高齢者大学が185名、最高齢者は87歳の方です。また、高齢者大学院は25名、最高齢者は90歳の方だそうです。

学び続ける子どもは崩れないといいますが、高齢の方が学び続けることは、若さを保つ秘訣かもしれません。学び続けることの大事さを、改めて考えさせられます。